

2023年5月ブログ集

目次

5月1日	ファラデー回転を克服する MAP65.....	2
5月2日	遅霜が心配で・・・.....	3
5月3日	キャンピングカーの雨漏り修理を始めてみたら・・・.....	5
5月4日	モモの摘果.....	7
5月5日	トウモロコシの定植.....	8
5月6日	新アンテナファームの草刈り.....	8
5月7日	DXCC Challenge が 2200 になりました.....	9
5月8日	72 時間雨量が 137mm.....	10
5月9日	防除②・キャンピングカーの雨漏り修理.....	10
5月10日	SPF5189Z を試してみた.....	13
5月11日	草刈・白瓜定植.....	16
5月12日	一輪車を修理.....	17
5月13日	ポータブルクーラーを購入.....	19
5月14日	2mEME は不調.....	20
5月15日	葉面散布 2 回目.....	21
5月16日	トウモロコシのアナグマ対策.....	23
5月17日	ピオーネの摘穂を開始.....	24
5月18日	サクランボが食べ放題.....	25
5月19日	瀬戸内温泉たまの湯と日本一のだがし売り場.....	26
5月20日	ピオーネの摘穂完了・ピオーネとシャインの誘引開始.....	27
5月21日	デラウェアの開花前ジベ処理.....	29
5月22日	マキタ ナイロンコード用カバーを試してみた.....	30
5月23日	モモの摘果.....	31
5月24日	防除③.....	32
5月25日	花穂整形を開始.....	33
5月26日	drinkmate を買っちゃいました.....	34
5月27日	安芸クイーンのマイシン処理.....	35
5月28日	ウメの収穫・キウイフルーツの花粉採取.....	36
5月29日	フロート付き鮎ベストを新調.....	38
5月30日	雨の日も野良仕事.....	39
5月31日	シャインマスカットのマイシン処理.....	40

5月1日 ファラデー回転を克服する MAP65

昨晚は、2mEMEをやってみました。少し早めに寝て、11頃起き出して無線小屋に行きました。4月28日が遠地点だったので、月との距離は約40万kmと遠いのですが、DGRDは-2.3dBと良好です。ワッチを開始すると、いきなりEA6VQの信号が受信できました。EA6EQとは2mEMEでは未QSOなので、是非ともQSOしたいと思って、何度も呼びましたが結局QSOには至りませんでした。

1つの局の信号を1時間もずっと受信し続けることは滅多にないので、スナップショットを撮っておきました。昨日の1430Zから1530ZにかけてEA6と私の間のGeometricRotation (SpatialOffset)は、-75~-72度でしたが、MAP65が表示する偏波角は136度から62度まで刻々と変化していました。1つの偏波面を持つアンテナだけで受信していれば、おそらくファラデー回転の影響によってフェードアウトしていたでしょう。MAP65の謳い文句である、「ファラデー回転による偏波面の不一致を排除できる」ことの効果が見られているようです。

折角受信できているのにも関わらずQSOできなかったのは、H-polアンテナのSWRが高いために偏波面を切り替えて送信することができなかったのが原因の一つだと考えられます。ちゃんと調整しておきたいものです。因みに、QRTする前に6回CQを出してLiveCQで確認したところ、レポートがありましたので、送信機能はちゃんと動作していました。

MAP65 v3.0.1 by K1JT et al.

File Setup View Mode Decode Save Help

Freq	DF	Pol	UTC	DT	dB	RC
110	83	143	1426	-0.1	-19	# CQ JF3EXR PM74 1 280 145 H
139	154	154	1430	3.4	-21	# G1KAW EA6VQ JM19 000 1 0 124 V
139	151	0	1432	1.8	-18	# RRR 0 0 0
139	151	166	1434	3.7	-22	# CQ EA6VQ JM19 1 150 136 H
139	151	175	1436	2.8	-21	# UA9YJM EA6VQ JM19 000 1 0 144 H
139	151	0	1438	1.4	-16	# RRR 0 0 0
139	151	176	1440	3.1	-18	# CQ EA6VQ JM19 1 216 145 H
139	151	178	1442	3.2	-22	# G4CDN EA6VQ JM19 000 1 0 146 H
139	151	0	1444	1.8	-13	# RRR 0 0 0
139	151	9	1446	3.6	-23	# CQ EA6VQ JM19 1 89 157 H
139	151	179	1448	4.8	-22	# CQ EA6VQ JM19 1 110 146 H
139	101	88	1453	2.7	-22	# B-18 TU 73 1 0 0
139	151	9	1454	3.0	-23	# CQ EA6VQ JM19 1 87 156 H
139	148	178	1458	3.3	-23	# CQ EA6VQ JM19 1 65 144 H
139	148	166	1500	3.4	-24	# CQ EA6VQ JM19 1 69 132 V
139	148	168	1502	3.5	-24	# CQ EA6VQ JM19 1 93 134 V
139	148	127	1506	2.9	-22	# CQ EA6VQ JM19 1 117 93 V
139	151	129	1508	3.3	-21	# CQ EA6VQ JM19 1 74 94 V
139	151	119	1510	3.2	-22	# IK1FJI EA6VQ JM19 000 1 0 84 V
139	151	113	1514	3.5	-21	# CQ EA6VQ JM19 1 97 78 V
139	-63	8	1516	2.4	-23	# CQ IK1FJI JN44 1 125 164 H
139	148	106	1516	3.6	-23	# CQ EA6VQ JM19 1 80 71 V
139	-66	10	1518	2.4	-23	# CQ IK1FJI JN44 1 105 166 H
139	148	97	1518	2.7	-23	# CQ EA6VQ JM19 1 82 62 V

Log QSO Stop Monitor Decode Erase Auto is OFF Stop Tx

DX Call: EA6VQ JM19 DX Grid: EA6VQ JH4ADK PM64

Tx JT85 #: EA6VQ JH4ADK PM64 000

Set Tx Freq: RO

Max Drift: 0

NB: 73

500 Tol

2023 4 30 15:22:37

Receiving F2 QSO Freq: 139 QSO DF: 146 Rx noiser: 30.6 32.7 0.0% 0 Q85A Avar: 0

5月2日 遅霜が心配で・・・

4月の下旬から結構寒い日が続いているので、遅霜が心配です。ブドウの樹の芽が出始めたタイミングなので、この時期に霜が降りると最悪です。今年の収穫だけでなく、来年にも影響するらしいので、遅霜は避けたいのです。遅霜対策として、除草や防風ネット上げ等などは既にやっています。最悪、霜注意報が出れば、園地で灯油を焚く準備もしているので、それを実行するための見極めが重要です。

昨晩は天気が良くて寒かったので、とても心配でした。夜中にトイレに行くために起きた時に、天気予報と霜注意報を検索してみました。自前のウェザーステーションで気温を確認すると、5.8℃でした。気温が4℃を下回ると霜が降りる可能性が高くなるらしいので、まだ大丈夫なレベルでした。

ピンポイント天気 2023年5月2日 2時00分発表 [パーソナル天気を追加](#)

今日の天気 - 5月2日(火)

時刻	0時	3時	6時	9時	12時	15時	18時	21時
天気	 晴れ	 晴れ	 晴れ	 晴れ	 晴れ	 晴れ	 晴れ	 晴れ
気温 (°C)	7	6	6	15	20	21	18	12
湿度 (%)	72	81	89	47	29	27	39	64
降水量 (mm)	0	0	0	0	0	0	0	0
風向	北北西	北西	北北西	北	北北東	北東	東	北東
風速 (m/s)	2	2	1	2	3	2	2	2



霜注意報が出されている地域を見ると、内陸の県ばかりでなく、ほぼ九州全域に出ているのを見てびっくりしました。岡山県には霜注意報は出ていなかったもので、ちょっと安心

して眠ることができました。

朝起きて、自前のウェザーステーションで気温の推移を確認したところ、午前3時15分の5℃が最低気温でした。遅霜は発生しなかったようです。



最高気温	最低気温	日照時間	累計雨量
2023-05-01 15:45:02	2023-05-02 03:15:03	4.8hr	0.0mm
24.8℃	5.0℃		

5月3日 キャンピングカーの雨漏り修理を始めてみたら・・・

晴れの日が続きそうだったので、キャンピングカーの雨漏り修理を始めました。まずは、劣化したゴムシートを取り外したのですが・・・ゴムシートの下の合板が濡れてぐちゃぐちゃになっていました。これはいけません！元の状態を復元するとすれば合板の部品も製作する必要があります。しかし、合板が必要かどうかと考えると、無くても良いんじゃない？という思いが脳裏をかすめました。いずれにしても、ぐちゃぐちゃになった合板は使えないので、これを先に除去して雨漏りの原因を探ることにしました。



合板を除去すると、前部のホームベース状の中央辺りの鉄板が激しくサビていました。



修理するには、錆を取り除く必要があるのですが、サンダーで磨いてみると・・・しっかり大穴が開いていました。



嗚呼あ！こりゃ大変だ！！屋根のリブの部分には、鉄製の平板を差し込んでいたのですが、これが丸見えです。この平板は、換気扇の開口部を保持する木枠を支えるために入れていました。どっちみち、この部分はゴムシートで被うので、見てくれはどうでもいいのですが、ちゃんと防水処理しなければなりません。大穴が開いた部分にはとりあえずパテで穴埋めするつもりです。このハイエースはそろそろ寿命だと思っていたところなので、今年の黴シーズンを持ちこたえてくれれば良いので、そのつもりで手抜きして修理していきたいと思います。

雨漏りの原因ですが、合板と鉄板の間のコーキングは完璧でしたが、ゴムが劣化して亀

裂が入り、浸水したようです。合板を屋根の鉄板に固定するためにビス止めしているのですが、このビスが鍋ネジだったので、頭がゴム板に当たり、その部分に亀裂が入ったと思われます。下手に、ホームベース状の合板なんぞを取り付けるためにビスを使ったのが敗因だったようです。接着剤やコーキング剤だけで留めておけばよかったのに・・・ということで、従来と同様に合板を使うのは止めて、ゴムシートをリブの凹部に敷いて平準化して、その上に4月30日に切り出したゴムシートを接着してから換気扇のベゼルを取り付けることにします。

ネット通販で部品や材料を注文しましたが、ゴールデンウィーク中に配達してもらえるかどうかは微妙です。修理中に雨が降りだすと困るので、それなりの対策をしなければなりません。

5月4日 モモの摘果

モモの摘果作業をしました。「白鳳」の方は軽く摘蕾しましたが、他家受粉の「おかやま夢白桃」の方は全く摘蕾しませんでした。今年は、「白鳳」と「おかやま夢白桃」の開花時期が丁度重なったことと満開時期に晴天が続いたことなどの好条件により、例年以上に「おかやま夢白桃」の実留まりが良くて、それは良いことなのですが、一方で大変な摘果作業になりました。



5月5日 トウモロコシの定植

妻がポットで育てていたトウモロコシの苗を、ブドウ園脇の畑に定植しました。これから収穫までは私の担当です。ネットで植え方を調べて、畝間60cm、株間30cmとしました。草が生えないように黒マルチを敷きました。

明日から天気が悪そうなので、今日の内に頑張らなきゃと思ってトウモロコシの定植の他、草刈りやSSの試運転などをしました。



5月6日 新アンテナファームの草刈り



ブドウ園の草刈りが一段落したので、昨日と今日の2日掛かりで新アンテナファームの草刈りをしました。5月はアンテナ工事に適したシーズンです。6mのマルチホップに対応するために、エレベータで降ろしているアンテナを上げなければなりませんし、2mEMEのアンテナをLFAタイプの4スタックと入れ替えたいと思っています。そのためには、先ず足場固めのために草刈りが必要なのです。

5月7日 DXCC Challenge が 2200 になりました

今日は朝から雨降りなので、一日中家の中に籠っていました。

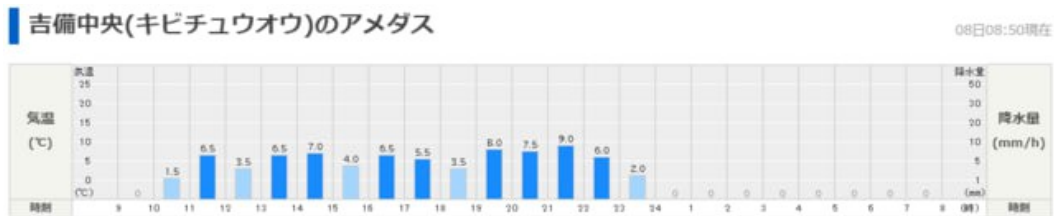
VU7W に OQRS を出しましたが、未だ LoTW には反映されていません。それでも、着々とコンファームできて、遂に DXCC Challenge が 2200 を越えました。

Application History を見ると、直近に DXCC のクレジット申請をしたのは 2021 年 12 月なので、約 1 年半前です。それ以降に 196 増えました。次の大台は 2500 ですが、まだまだ視界に入っていません。2400 位になれば射程距離内と言えるのですが、それさえも、まだまだ先です。これから夏にかけて農作業が忙しいので DX ハンティングは低調にならざるをえません。9 月下旬から年末までに 100 アップすることを目標に頑張りたいと思います。

Your Logbook DXCC Account (JH4ADK - JAPAN)					
Account Status					
DXCC Award	New LoTW QSLs	LoTW QSLs in Process	DXCC Credits Awarded	Total (All)	Total (Current)
Mixed *	5	0	324	329	319
CW *	4	0	299	303	301
Phone *	1	0	258	259	251
Digital *	19	0	271	290	290
160M *	0	0	118	118	118
80M *	5	0	182	187	187
40M *	4	0	266	270	269
30M *	9	0	254	263	263
20M *	7	0	279	286	281
17M *	26	0	238	264	264
15M *	24	0	248	272	269
12M *	58	0	165	223	223
10M *	52	0	178	230	228
6M	11	0	87	98	98
2M	2	0	20	22	22
70CM	0	0	1	1	1
Challenge *	196	0	2004	---	2200

5月8日 72時間雨量が137mm

昨夜は本降りの雨で、吉備中央町には大雨警報が出されていました。朝になって雨はやみましたが、曇り空で肌寒く感じられるので、野良仕事にでるのは躊躇しています。どれくらいの雨量だったのか調べてみると、72時間の累計雨量が137mmでした。5月7日だけの日積算雨量は114mmでした。この時期としてはかなり多いのではないかと思います。



気象庁のデータベースによると、吉備中央における2006年～2020年の5月の平均月間降水量は111mmとのことですので、1日で1か月分の降水があったという訳です。

昨年5月の降水量は54.5mmで6月は108.5mmだったそうですので、3日間で昨年の5月と6月に降ったのと同程度の降水があったこととなります。今年は2月と3月に雨が少なかったため、見事にそれを補ってくれた訳です。

5月9日 防除②・キャンピングカーの雨漏り修理



今朝は5時半頃に起床して、朝飯前に防除作業をしようと思ってブドウ園に行きました。が・・・天気予報では6時台は1m/s程度の風速のだったのに、2m/s位の風があったので、動噴にガソリンを給油しただけで帰宅しました。朝食後、再びリベンジのためにブドウ園に行ってみると・・・風は収まっていた。SSでの防除ならいざ知らず、今回は動噴で防除作業をする予定なので、風は大敵です。

400Lの水にアビオンEを800mlとピラニカを200g混ぜて薬液を作りました。昨年までとは防除暦の内容が改訂されていて、4月の防除の回数は1回になり、防除②には殺虫剤のみとなりました。殺菌剤の代わりに展着剤を使用するようになっているのですが、ホントこんなんで良いのかと思いつつも、防除暦通りとしました。

ブドウ園全体の防除作業が完了したのは8時半頃でした。防除作業の後、道具を洗浄したり、近所の人に余った農薬を差し上げたりした後で、帰宅したのは10時半を回っていました。その後、自動車税を納付したり、行きつけの医者に痛風予防するための薬を貰いに行きました。帰宅すると12時半を回っていました。



午後からはキャンピングカーの修理をしました。まずは換気扇(MAXXFAN)のベゼルの補強です。先日、取り外したMAXXFANのベゼルの掃除をしていたところ、ひび割れた箇所を発見しました。雨漏りの本当の原因は、ココだったのかもしれませんが。ひび割れは、四辺の中央部のネジ穴全て(4ヶ所)にありました。強度的にも問題ありと考えられるので、ホームセンターでアルミの平板(20mm幅長さ1m)を買ってきて、250mmの長さに切

断してベゼルの取り付け用ビス穴と同じピッチで穴明けをしました。



ネジ部の防水には「バスボンド」を使います。10年程前に換気扇を取り付けた際にも、これを使っていて、全く劣化していなかったなので、今回も使用することにしました。ベゼルとアルミ平板の間にもバスボンドを塗って、ネジで締め付けて乾燥するのを待つことにします。



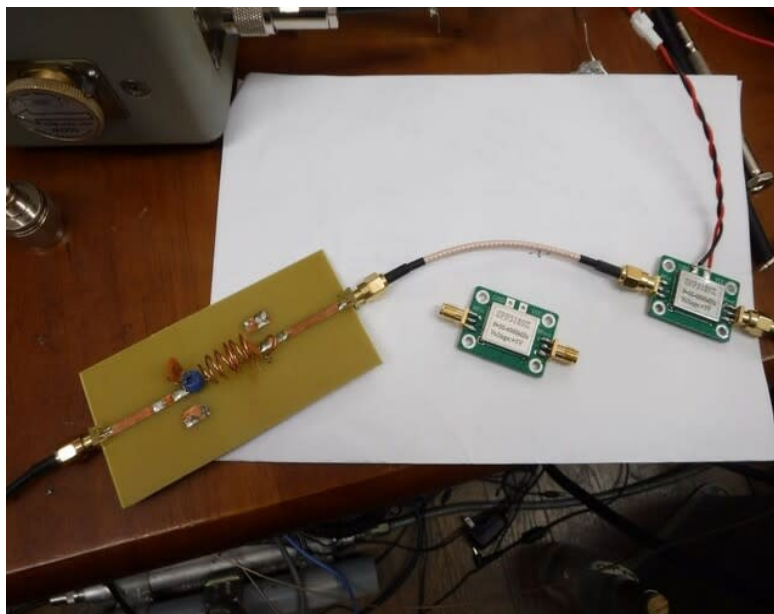
その後は、車の屋根の腐食した部分をサンドペーパーで磨いたり、防水用に塗布していたシリコンのコーキング剤を除去したりしました。かなり時間をかけましたが、あまり綺麗にはなりません。どの途ゴムで覆うことになる箇所なので、適当に済ませるこ

とにしました。



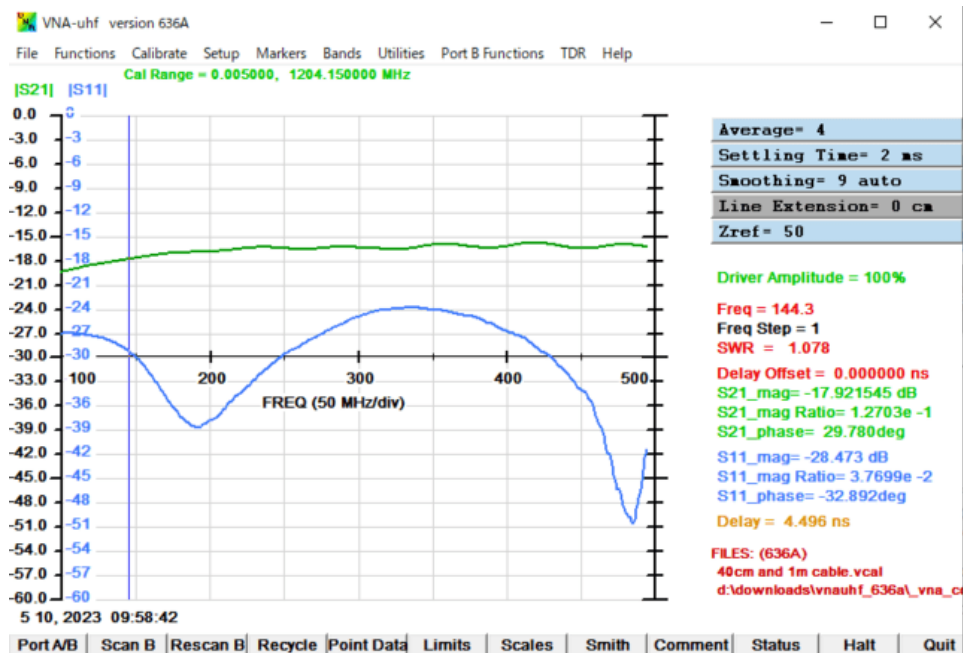
凸凹形状の屋根に換気扇のベゼルがフィットするように、ゴムを切って屋根の断面に合わせた形状に接着加工しました。今日は此处までとします。陽が長くなり、作業が捗りました。

5月10日 SPF5189Zを試してみた

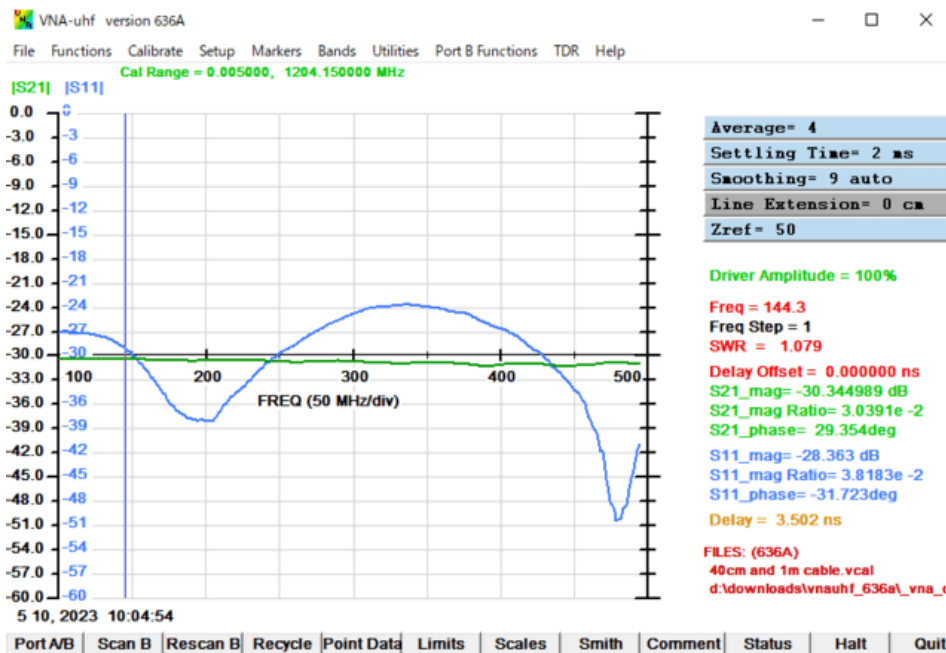


Amazonで千円強と値付けされているNFが0.6dBという広帯域アンプを購入しました。中身はSPF5189ZというMMICのようですが、シールドカバーに覆われているので、開けてみたわけではありません。あわよくば、先日自作した2m用のBPFと組み合わせて、EME用のLNAとして使いたいと思っていました。結論から言うと、ゲインが12.7dBくらいしか得られなかったもので、ちょっと使えそうにないなと思いました。

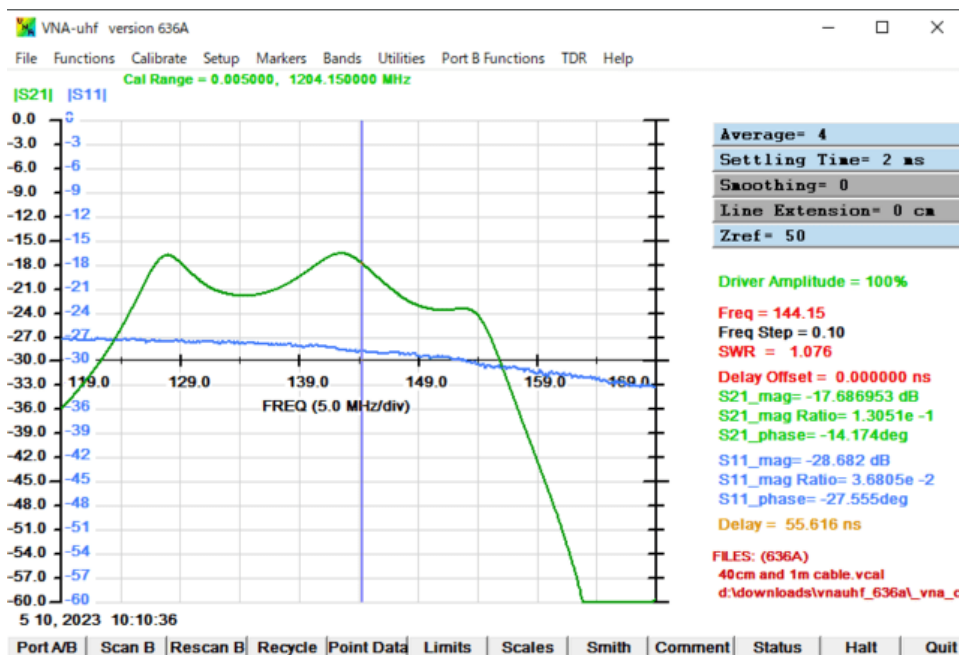
VNAuhfに30dBのアッテネータを接続して、広帯域アンプ基板単体での100MHz～500MHzにおけるゲイン特性は次のようになりました。



広帯域アンプの代わりに、SMA-J-Jコネクタを接続して、アッテネータとケーブルのロス測定したのが次の図です。144MHzでのS21は、-30.35dBです。



自作の2m用BPFの広帯域アンプの前段に接続した時の周波数特性は次のようになりました。144MHzでのゲインは、 $30.35 - 17.7 = 12.65\text{dB}$ となります。

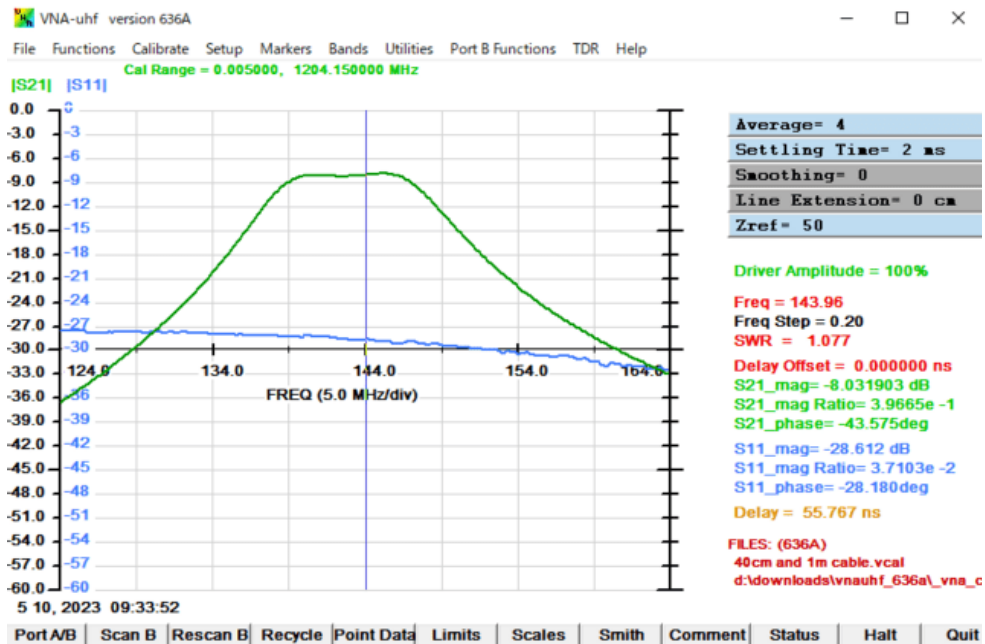


SPF5189Zのデータシートによれば、ゲインは $18.7\text{dB}(\text{typ.})@0.9\text{GHz}$ とありますが、それ以外の周波数でのゲインは定かではありません。カスケード接続するという方法もありますが、基板単体の5Vの消費電流が120mAもあったので、13.8Vからドロップレギュレータで給電するには損失が大きくなり過ぎると思いますので却下です。

ゲインが低い原因として①基板のアレンジが悪い、②不良の個体に当たってしまった、

③その他、などが考えられます。期待外れでガッカリしました。

因みに、現用中の HA8ET 製 2m 用 LNA の特性は次のようなものです。ゲインは 22dB に調整しています。



5月11日 草刈・白瓜定植

今朝も涼しい内に草刈りをしました。ナイロンコードカッターで草刈をする時は、雨合羽にフェースシールドという装束なので、近頃の気温では暑くて堪りません。太陽光発電所の金属パイプ周辺の草刈りをするにはナイロンコードカッターが最適なので、暑くても仕方ありません。最初はパイプの周辺だけと思っていたのですが、ソーラーパネルの下の部分にも草が生い茂ってきたので、これらもついでに退治しました。ソーラーパネルの下は、これまであまり草刈りをしたことがありませんでしたが、ナイロンコードカッターなら簡単に草刈ができました。ナイロンコードカッターの場合には、チップソーと違って、回転面を水平に保たなくてもある程度は草が刈れるので、こういう場所の草刈りには適しています。

ナイロンコードカッターは暑すぎるので、刈りにくいところだけにして、その後はチップソーで草刈りしました。



午後から買い物に行って帰宅後、ブドウ園の脇に拵えた畑に白瓜を定植しました。私は白瓜の浅漬けが大好きなのです。二三年前から白瓜を栽培していて、結構簡単に育ちます。妻が種を蒔いて苗を育ててくれたので、ここからはバトンタッチして、私が育てます。



5月12日 一輪車を修理

農業を始めたときに購入した一輪車が壊れてしまいました。壊れたのは、土等を載せる皿の部分だけで、タイヤはノーパンタイヤなので大丈夫ですし、フレームは歪んでいるわ

けでもなく正常です。そこで、皿の代わりに合板を載せて、ブドウ収穫時に活躍するコンテナを運ぶことができるようにしました。



新規に購入したのは、VP20用のサドルだけです。手持ちの合板を切断して、サドルでアルミフレームに合板を固定します。

合板も何も無い状態だと、荷物を運ぶには色々不都合なシロモノでしたが、ブドウ収穫時に使うコンテナを運ぶには丁度良いくらいのモノになりました。



5月13日 ポータブルクーラーを購入

今年の夏も7月下旬から鮎釣りに行く予定です。その頃は土用で一番暑い時期です。鮎釣りの目的は避暑なのですが、川から上がるとやはり暑いのです。そこで、今年は暑い夏を快適に過ごすために、ポータブルクーラーを購入しました。

色んなメーカーが2023年モデルと称して新製品をリリースしています。年々進化しているようなので、実績の無いメーカーもありますし、昨年の評判だけで機種を選定するのは少し無理があります。そこで、目ぼしい機種をピックアップして比較してみました。

メーカー・型式	ECOFLOW WAVE2	EENOUR QN750	BougeRV
価格	¥143,000	¥129,000	¥119,800
冷房能力	1.5kW	0.85kW	0.98kW
寸法	51.8D x 29.7W x 33.6H cm	26D x 58.3W x 31.5H cm	23D x 58.5W x 33.7H cm
重量	14.5kg	10kg	10.5kg

ECOFLOW はポータブル電源のメーカーで、私はこのメーカーの製品（EFDELTA）を購入して使っていて気に入っています。今年はポータブルクーラーとポータブル冷凍冷蔵庫をリリースしています。

EENOUR はポータブルクーラーのメーカーとして実績があります。Youtube などでは多くの動画を見ることができます。

BougeRV はソーラーパワー、ポータブル電源、ポータブル冷蔵庫のメーカーのようです。パナソニック製コンプレッサー使用というのが売りのようです。

最終的に、BougeRV のモノを購入しました。購入の決め手になったのは、蛇腹ホースが3本付属していて、外気吸気・外気排気・冷気吹出に使用できるからです。その他、DC24V 電源が使用できて、AC100V で使用する時には付属の AC アダプタを使用するようになっています。私のキャンピングカーのサブバッテリーは DC24V なので、直接 DC で駆動することができるのも長所です。Youtube の投稿動画によると、最大消費電力は 250W 程度のようなので、300W 以上のソーラーパネルがあれば、昼間はバッテリー電力を消費することなく冷房できるかもしれません。残念ながら、現状では 200W パネルしか搭載していないので赤字になります。

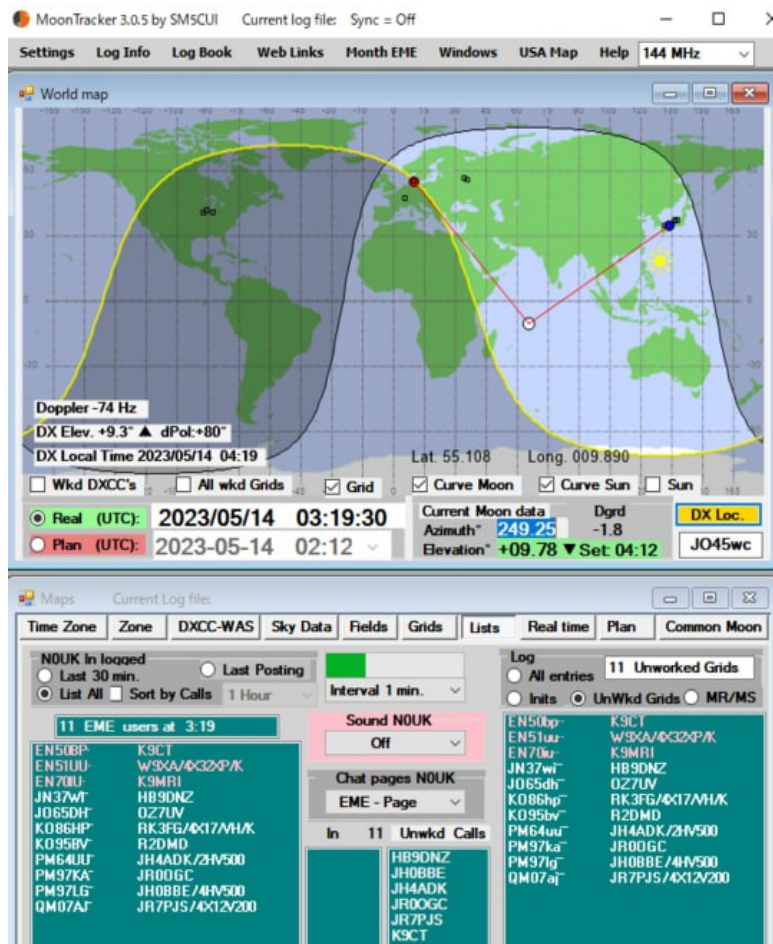


5月14日 2mEME は不調

今日は雨が上がったものの、野良仕事は休みにして、6m をワッチしたり 2mEME をワッチしたりしました。

SM5CUI の MoonTracker によれば DGRD は -1.8dB なので、コンディションは良いと思うのですが、月の位置 (declination) が南に寄っているためにヨーロッパとのウィンドウが狭いためにあまり宜しくありません。月が西にあって、仰角が 40 度以下になる時間帯が私が EME で通信可能な時間帯なのですが、今日の場合、ヨーロッパで月の出になる頃には、私の方では月の入りになってしまいます。

明日は、もう少し月の位置が北になるでしょうし、月の出の時間が遅くなるので、今日よりは良くなるでしょう。



5月15日 葉面散布2回目

初回の葉面散布から14日以上経過した土曜日には2回目散布をしたかったのですが、雨が降っていたので、本日やっと2回目散布を行いました。今朝は5時過ぎに起きて、朝飯前に1時間半程かかりました。

葉面散布の後は、いつもの草刈りです。そろそろブドウ棚下での作業が本格化するので、環境整備のために、草刈りが重要です。草茫茫だと蛇などが居ても気づきません。我が家のブドウ園周辺には無毒の蛇もいますが、有毒な蛇もいるので気付かないというのは危険です。



安芸クイーンは成長が早くて、ビニールの天井に届く枝もあるので、それらを捻枝しました。その作業をやっていると、突然雷雨になりました。今の安芸クイーンの様子です。



次の写真はピオーネです。



次の写真はシャインマスカットです。



5月16日 トウモロコシのアナグマ対策

アナグマがブドウ園の中をうろついているようです。先日、黒マルチを敷いてトウモロコシを定植したのですが、アナグマが黒マルチの一部を剥いてしまいました。未だ苗なのに、こんなんじゃあ先が思いやられます。例年だと、トウモロコシの花が咲いた時期に、アナグマ対策として周囲をワイヤーメッシュで囲んでいますが、早めに対策することにしました。



5月17日 ピオーネの摘穂を開始

朝一番は、ナイロンコードカッターでシャインマスカットの棚下の草刈りをしました。残るはもう一つのピオーネの棚下のみです。



その後、ピオーネの摘穂をしました。今日は暑かった！あまりにも暑かったので、午前中に1列摘穂をしてから、長い昼休みの後で3列分の摘穂をしました。ナイロンコードカッターで棚下の草刈りをしているので、作業が楽です。運動靴で作業できるので、長靴

の時よりもずっと涼しい感じですよ。

昼休みの間と、午後の作業の後の時間はキャンピングカーの修理に費やしました。

5月18日 サクランボが食べ放題

二三日前から我が家のサクランボが熟して食べごろになりました。朝に昼に、サクランボの樹に寄って実を採って現場で食べています。鳥（主にヒヨドリ）に食べられないように、ネットをかけています。やはり、色が濃い赤になったものほど甘くて美味しいので、そういうのを選んで食べます。イチゴ（ストロベリー）も熟していますが、手入れがされておらず地面の上に果実が転がっている状態なので、食べる前に洗う必要があります。それに比べると、サクランボなどは樹に稔っているので、泥が付く心配はありません。子供の頃にはサクランボの樹はありませんでしたが、代わりにユスラやグミ、キイチゴ等をこの時期に現場で食べていたのを思い出します。

我が家のサクランボは「暖地桜桃」という品種です。鳥よけのためにネットを張るので、樹を小さく作っています。それでも鈴なりに実が着きますので、十分堪能できています。以前、サクランボとして有名な品種である「佐藤錦」を植えたことがありますが、一度も実を着けることがありませんでした。「佐藤錦」は山形で生まれた品種でもあり、寒冷地に適しているようです。岡山農業大学校で果樹の勉強をした際に、果樹論の最初の講義で則武先生が、果樹は「適地適作」が重要！と言われていたことが脳裏に深く刻み込まれています。この辺りで栽培するには、「暖地桜桃」が適しています。



5月19日 瀬戸内温泉たまの湯と日本一のだがし売り場

今日は雨だったので骨休みにしました。妻と一緒に玉野市にある「瀬戸内温泉たまの湯」と瀬戸内市にある「日本一のだがし売り場」に行きました。玉野市も瀬戸内市も我が家から車で1時間半程かかります。玉野市と瀬戸内市は方向が異なるので、両者の間を移動するのに1時間位かかります。県内ではありますが、ちょっとした日帰り旅行になりました。



たまの湯には以前行ったことがあるので、様子は知っていました。入浴料金は少し高め

ですが、海を見ながら食事をしたり、入浴できるというメリットがあります。此処の食事が是亦美味しいのです。11 時頃到着したので、最初に食事をして、その後 12 時頃から 1 時間程温泉に浸かってゆったりしました。天然温泉かけ流しという謳い文句です。サウナもあり、露天風呂もあります。露天風呂からは瀬戸内海や直島を望むことができます。昼頃に丁度雨が上がっていたので、露天風呂でも雨を気にしなくて済みました。

最初はたまの湯だけの予定でしたが、折角出掛けたので以前から気になっていた「日本一のだがし売り場」に行ってみることにしました。妻は以前行ったことがあるらしいのですが、私は初めての訪問でした。ネットニュースか動画で見て行って見たいと思っていたのです。広い倉庫のような場所にありとあらゆる駄菓子が並べてあって、昔懐かしい商品も沢山ありました。ついつい手を出してしまい、締めて 5 千円強という買い物をしてしまいました。駄菓子だけでなく、おつまみ（珍味）の類があったのも私にとっては有難かったです。また行きたいと思いました。

帰宅したら 5 時を回っていて、骨休めとは言え結構疲れました。



5 月 20 日 ピオーネの摘穂完了・ピオーネとシャインの誘引開始

今日は晴れるという天気予報でしたが、夕方になってやっと晴れ間が広がりましたが、それまではずっと曇りでした。お陰で農作業は捗りました。朝 5 時に起きて 5 時半始業、

夕方6時半まで食事と僅かな休憩を除いて、ずっと野良仕事をしていました。昨日遊んで充電できたので頑張ることができました。



午前中は、ピオーネの摘穂作業をしました。今日でピオーネの摘穂は終わりました。あとはシャインマスカットの摘穂を残すのみになりました。



午後からは、一昨日夕方に捻枝していたピオーネとシャインマスカットの誘引作業をしました。シャインマスカットの伸びが著しくて、ビニールの天井に当たっている新梢はすべてからく捻枝して誘引しました。誘引と摘穂の順番が例年とは違うような感じがします。明日は、シャインマスカットの摘穂などをする予定です。

5月21日 デラウェアの開花前ジベ処理

過去の農業日誌を見ると、そろそろデラウェアの開花前ジベ処理の時期です。展葉枚数は12枚~7枚でばらつきがありますが、平均すると9枚位ですの「今でしょ！」です。フルメットを加えることで、投薬時期の範囲を拡大できるらしく、アバウトでも良くなりました。ジベレリン(GA)100ppm だけなら500mlの水にジベレリン 50mg (1袋)なので、簡単に作成できますが、フルメット(F)5ppm を加えるにはどうしたら良いのか少し考えました。なにしろフルメットは10mlで1600円もする(焼酎1升到相当)高価な薬なので、無駄に沢山作るのは経済的損失です。



次のような手順で GA100ppm + F5ppm の薬液を調整しました。

- ① 500mlの水に GA50mg (1袋) を入れてよく混ぜる。(500mlのPETボトルを使用)
- ②上記の液体 (GA100ppm) を 200ml だけ別の容器に移す。
- ③スポイトを使ってフルメット 1ml を加えてよく混ぜる。

残った 300ml の GA100ppm は満開後のジベ処理に使用する予定です。



5月22日 マキタ ナイロンコード用カバーを試してみた

最近、草刈りをするための道具としてナイロンコードカッターに嵌っています。小石等が飛散するのを予防するために、「エルバ 魔法のカバー」を使っていますが、湿った土の上の草を削るように使うと、泥が付いて重くなります。以前、お寺の草刈りの時に、他の人が変わったカバーを付けているのを見ました。調べてみると、マキタのナイロンコード用カバーであることがわかりました。それ以来ずっとときになっていたもので、泥が付いて重くなる対策として有効かどうか、購入してためしてみることにしました。価格はamazonで1254円でした。写真の右がマキタ、左がエルバの製品です。



いつもは、一方の刈り払い機にはナイロンコードカッターを、もう一方にはチップソーを取り付けていますが、比較のために両方にナイロンコードカッターを取り付けました。結果は、やはり泥が着くというのはマキタのモノでも同じでした。飛散防止の点ではマキタの方が優れているような感じがしました。しかし、泥が着いた時の処理方法として、エルバの方は水を張った桶や水たまりに浸けて回転させると綺麗になりますが、マキタの方はそうも行かず、困ったもんです。従前から使っていたエルバの方が優れていたようです。同じ目的の品物は2つも要らないので、残念ながらマキタの方はお蔵入りになりそうです。

5月23日 モモの摘果

早朝に防除作業をしたいと思って準備をしていましたが、風が強くて断念しました。代わりに何かすることはないかと考えると・・・そうだ！モモの摘果をしよう！！となりました。モモの摘果作業は面倒というか辛気臭いというか・・・根気の要る作業です。白鳳という品種のモモは、生理落果も殆どなくて、前回摘果時に残した果がボリュームアップしていて、樹の枝がたわわになっています。



一方、おかやま夢白桃という品種のモモは、かなり生理落果があり、大きくなった果と成長が著しく遅れている果があって、当然大きい果を残して小さい果を落としていきました。品種ではなくて、この個体の樹勢が弱いのでしょうか？いずれにしても、こういうことがあるので、初回の摘果作業で沢山落とすのは躊躇われます。



袋掛けの前にもう一度摘果する予定なので、その時に半分位落とすつもりで、後は全部落とします。今朝の作業だけでは70%位の進捗です。モモは趣味で作っているのですが、午後からは本職のブドウの捻枝・誘引作業をしました。

5月24日 防除③

今朝は5時に起きて、防除③をしました。アビオンE（500倍）、ロブラール（1500倍）、トランスフォーム（2000倍）の薬液を500リットル調整しました。去年は、この時期からSSを使って散布したとの記録がありますが、今年は動力噴霧器で散布することにしました。理由は、次の通りです。①新梢が未だ小さくて、トンネルの端から頭を出さか出さないか位の長さであり、SSで散布すると薬液が無駄になってしまう率が高い。②この時期の早朝は未だ涼しいので、体力的にも動力噴霧器が使用できる。とは言え、動力噴霧器で散布するとなると、風が大敵です。幸い、今朝は7時くらいまで無風に近い状態だったので、なんとか無事散布作業を終了することができました。

防除③では、10aあたり250リットルの薬液を散布することになっているので、18aの圃場に対して少し多めの500リットルの薬液を調整しましたが、100リットル位余ってしまいました。余った薬液は近所で趣味的にブドウを栽培している方に分けてあげるにしても多すぎです。薬液の消費ペースが低くて余りそうだったので、途中で動力噴霧器の圧力メモリを1.5から2.0に替えましたが、あまり効果はありませんでした。ノズル棹手元の

バルブは全開にしています。圧力を少々変えても、噴口（ノズル）の径が小さいと圧力を少々変えても、消費量は大差ないのでしょようか？ 試しに、動力噴霧器の圧力メモリを3.0にすると、ノズルから噴霧される量はかなり多くなりましたので、今度散布する時には、思い切ってメモリ3位にする必要があるようです。



5月25日 花穂整形を開始

まだ誘引作業の途中ですが、誘引に適した時間帯は午後からなので、午前中にできる仕事は？と考えたら・・・そうだ、花穂整形をしよう！！・・・ということで、今日から花穂整形を始めました。花穂整形も手間のかかる作業なので、開花に間に合うように早めに着手しました。

花穂整形の順序は品種によって、①安芸クイーン、②ピオーネ、③シャインマスカットの順に行います。これは、開花時期の順番です。花穂整形は、2段階で行います。まず、花穂整形器を使って荒仕上をします。その後、鋏で花穂を適切な長さに仕上げます。今日は、花穂整形器を使って、安芸クイーンの花穂整形（荒仕上）をしました。写真は Before and After です。



5月26日 drinkmate を買っちゃいました

自宅で炭酸水を作ることができる装置・・・drinkmate を買っちゃいました。尿酸値が高いので、ビールは20年位前から遠慮しています。（しかし、最近は尿酸値を下げる薬を服用しているので、偶にはビールも飲みます。）冬の間は焼酎のお湯割りを飲っていますが、夏はやっぱりチューハイです。缶入りのチューハイは種類が沢山あって色々試してみますが、缶コーヒーと同じで、どれも今一つです。いつも飲んでいる焼酎「隠し蔵」を wilkinson の強炭酸水で割って飲むのが好きです。時々、ジン「BEEFEATER」を強炭

酸水で割ったのも飲めます。そこで必要になるのが「強炭酸水」です。微炭酸水では今一つなので、炭酸水の銘柄にもこだわっています。

最近になって、自宅で炭酸水を作るための装置があることを知りました。ネットで色々調べた結果、ドリンクメイト マグナムブランド スターターセット「超々特別 オリジナルセット」を購入しました。drinkmateにしたのは、水以外の飲料にも炭酸ガスを吹き込むことができるという点に魅かれてのことです。試しにカルピスウォーターに炭酸ガスを吹き込んでみたところ、まあまあの感じでした。カルピスソーダが飲みたければ、希釈用カルピスを炭酸水で割れば良いので、とりあえず実験してみただけです。後日、Sparkling SAKE や Spariking Wine を作ってみたいと思います。



5月27日 安芸クイーンのマイシン処理

最近、朝5時頃起床して、6時頃から11時半頃迄ブドウ園で花穂整形（粗仕上げ）をして、午後12時過ぎから6時頃まで誘引作業をしています。今日までに、2巡目の誘引作業が終わり、明日3巡目で誘引作業は終わりの予定です。花穂整形（粗仕上げ）は後2日程かかりそうです。

開花が早い安芸クイーンのマイシン処理をしました。安芸クイーンの果軸は脆くて曲げた時に折れてしまう事があるので、浸漬処理の代わりにスプレー（噴霧）処理としました。

昨年から、この方法でやっています。マイシン処理の薬液は、水2リットルに対してアグレプト液を2ml入れて1000倍に希釈しました。これで、ストレプトマイシンの濃度は200ppmになるそうです。

誘引作業と同じで、午後になれば果軸が柔らかくなり、折れにくいような感じでしたので、来年は浸漬処理にするかもしれません。シャインマスカットのマイシン処理は、浸漬処理にする予定です。



5月28日 ウメの収穫・キウイフルーツの花粉採取

明日から天気が下り坂という予報なので、ブドウの世話が忙しい時ですが、それよりもプライオリティーの高い作業をしました。その作業とは・・・ウメの収穫とキウイフルーツの花粉採取です。ウメの果実の一部にはカビのようなものが発生して腐敗し始めていますので、ギリギリ収穫のタイムリミットというタイミングです。ウメの果実は沢山生っていますが、手の届く範囲の果実だけを収穫しました。このウメの樹は母親が急な斜面に植えたもので、管理や収穫しにくいのが難点です。やはり、果樹は収穫し易いところに植えないと意味がありません。



ゴールデンキウイの花は一週間程前に咲きました。その時、雄花とタイミングが合わなかったなので、去年の雄花から採取して冷凍保存していた花粉を使って人工交配しました。そして、今週はハイワード種の傍に植えている雄花が咲き始めましたので、来年のために花粉を採取しました。ハイワード種のキウイフルーツの雌花の一部は開花し始めていますが、まだ殆どの雌花は蕾のままです。なので、今日満開の雄花は遠慮なく摘み取って、花粉を採取して来年のために冷凍保存するつもりです。



5月29日 フロート付き鮎ベストを新調

そろそろ鮎釣りのシーズンになります。6月上旬から中旬にかけて多くの河川で鮎釣りが解禁されるでしょう。私の鮎釣りは、ブドウの袋掛けが終わってからなので、7月下旬になりそうです。

過日、鮎釣りの師匠であるMさんと電話で会話した時に、ライフジャケットの話ができました。私も歳（65歳）だし、足を怪我して未だ痛みが残っているので、川の中を自由に歩き回るようなことはできないかもしれません。ひょっとしたら川の中で足を滑らせて転倒するかもしれません。九頭竜川では毎年何人かの釣り人の水難事故が報告されています。鮎釣り中の事故というのは、崖っぷちから転落するようなのは違い、転倒して流されるというのが事の始まりで、パニックになって溺れるというストーリーなのでしょう。しかし、九頭竜川のような水量が多くて激流部のある河川では吸い込まれるような場所もあるので、そのような場所には近づかないようにするのが賢明です。

転倒した時に、冷静に落ち着いて対処するためにライフジャケットのようなものがあれば助かるかもしれません。そこで、ライフジャケットの機能を持ったベストに少量の仕掛けを入れることができれば良いじゃん！と思って、amazonで¥3880也の「フィッシングベスト フローティングベスト ライフジャケット メッシュベスト カメラマン ジャケット 反射ベルト付き 大人式 調節可能 浮き力材取り外し可 95kgまでの負荷力 撮影用 多機能」という長いタイトルのベストを購入しました。SDG'sの鮎ベストに比べると相当に安価なので、使ってみてダメでも良いかと思って注文しました。一般的なライフジャケットだとポケットが殆どないのが難点ですが、ポケットが沢山あるので、色々な小物を入れることができそうです。これを着て泳ごうという訳ではなく、「転ばぬ前の杖」的なものなので、それほど浮力がなくても大丈夫でしょう。



5月30日 雨の日も野良仕事

5月中旬頃からブドウの管理が本格化して多忙を極めています。昨日から中国地方は梅雨入りしたそうで、今日も朝から雨が降っていました。誘引や花穂整形の作業が忙しいので、雨が降っていても合羽（RainWare）を着て野良仕事をしました。幸い我が家のブドウ園は露地栽培ながら簡易トンネル栽培というやり方で、ブドウの枝の上には幅1m位のビニール（実はポリエチレンフィルム）が張ってあるので、その下で作業する分には雨に直接当たることはありません。

今日は、シャインマスカットの花穂整形と誘引を行いました。隣の棚のデラウェアはほゞ満開になりました。



ブドウの栽培を始める前に岡山県農業大学校（社会人就農コース）を1年間受講しましたが、その時のクラスメートが忠告してくれたことに今更ながら感謝しています。その忠告と言うのは、「一人でブドウを栽培するのならば2反が限度！」と言うのです。その頃は、面積が多い方が収入も多いただろうと安直に考えて3反のブドウを栽培する予定でしたが、その忠告を受け入れて、育成していた若木を処分して現在18aで栽培しています。ハッキリ言って、18aでも手を焼いています。本音を言えば、もう少し栽培面積が減った方が楽なんだけど・・・

5月31日 シャインマスカットのマイシン処理

今朝も雨が降っていましたが、その内に止んで昼からは晴れ間がでてきました。9時頃までの作業で花穂整形（粗仕上げ）は全部完了しました。その後、引き続き安芸クイーンから花穂整形（仕上げ）に着手しました。仕上げの花穂整形は、鉢で2つか3つの車（蕾の集合）落とすだけなので、ハイペースで仕事が進みます。

午後から晴れ間が見え始めたので、花穂整形を中断して、シャインマスカットのマイシン処理をしました。それ程急ぐ作業ではないのですが、忘れない内にやっけてしまいました。

